

製品名: リボソームタンパク質 L17 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab17149

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル、ネコ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	24kDa

抗原情報

遺伝子名	RPL17
別名	RPL17; 60S ribosomal protein L17; 60S ribosomal protein L23; PD-1
遺伝子 ID	6139.0
SwissProt ID	P18621
免疫原	抗血清はヒト RPL17 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 101-150

背景

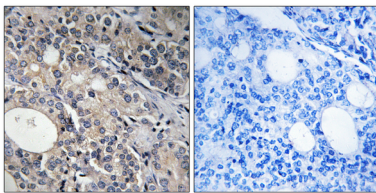
リボソームはタンパク質合成を触媒する細胞小器官であり、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、4 種類の RNA と約 80 種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、60S サ

プユニットを構成するリボソームタンパク質をコードしています。このタンパク質は、リボソームタンパク質の L22P ファミリーに属し、細胞質に局在します。この遺伝子は、コードされているタンパク質が Halobacterium marismortui 由来のリボソームタンパク質 L23 とアミノ酸配列が同一であることから、rpL23 と呼ばれています。ただし、正式な遺伝子記号は RPL17 です。リボソームタンパク質をコードする遺伝子に典型的に見られるように、この遺伝子には複数の処理済み偽遺伝子がゲノム中に散在しています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生成されます。この遺伝子と隣接する下流の C18orf32 (染色体 18 オープンリーディング 遺伝子) との間にもリードスルー転写が存在します。類似性:リボソーム タンパク質 L22P ファミリーに属します。組織特異性:膵臓、肺、結腸、胆嚢管、胆嚢、腎臓、肝臓で発現します。高分化膵臓腫瘍細胞株 HPAF、Colo 357、Capan-1、中分化膵臓腫瘍細胞株 T3M4、AsPc-1、BxPc-3、低分化膵臓腫瘍細胞株 Mia Paca、および分化状態が未定義の膵臓腫瘍細胞株 Panc 89 および SW 979 で高レベルで発現します。低分化膵臓腫瘍細胞株 HGC 25 および Panc 1 では低レベルで発現します。、

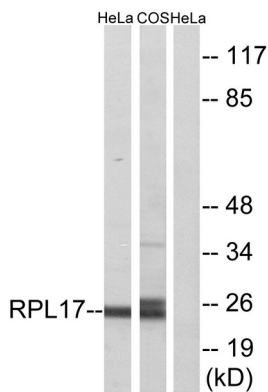
研究分野

リボソーム;

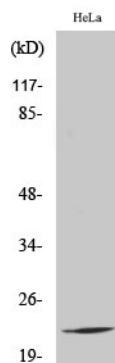
画像データ



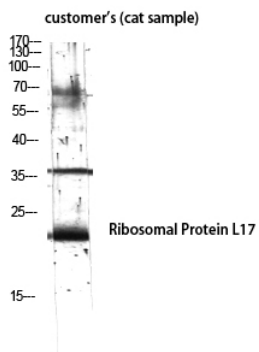
RPL17 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト前立腺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



RPL17 抗体を用いた HeLa 細胞および COS7 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーン合成ペプチドでブロッキングされている。



リボソームタンパク質 L17 ポリクローナル抗体を 1: 2000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。



1: 2000 希釈のリボソームタンパク質 L17 ポリクローナル抗体を使用した顧客 (猫サンプル) のウェスタンブロット分析